



初市を待つ宮之城人形

—特集— 認知症とともに生きる

# 認知症と ともに生きる



認知症は誰もがなる可能性があり、  
誰もが関わる可能性があります。  
だからこそ、認知症と前向きに向き合い、  
みんなで支え合えるやさしいまちでありたい。  
「正しく理解する」ことがその第一歩です。

## 認知症を正しく理解し さりげなく自然な手助けを

「認知症の本人は自覚がない」とい  
う考えは大きな間違いです。最初に症  
状に気付き、自分はようになってしま  
うのか、迷惑をかけているのではと、誰  
より一番不安になって苦しむのは本人  
なのです。気分が沈んでうつ状態にな  
ることや、何かを失敗したときにどう  
して良いかわからずに混乱し、怒りつ  
ぽくなることもあります。

を十分に理解して接することが大切で  
す。気持ちをくみとって、寄り添うよ  
うな対応を心がけましょう。また、認  
知症になっても全てのことができなく  
なるわけではありません。本人の尊厳  
を大事にして、さりげなく自然に手助  
けしましょう。

介護をする人の心身の健康もとても  
大切です。気分転換になる自分自身の  
時間も大切にしましょう。また、孤独  
な介護は負担も大きくなります。家族  
や身近な人を頼ったり、町などが行う  
様々な支援も利用したりしてください。  
また、同じ悩みを共有できる語らいの  
場などへ積極的に参加しましょう。

## Interview

### 認知症を知り 早めの相談を

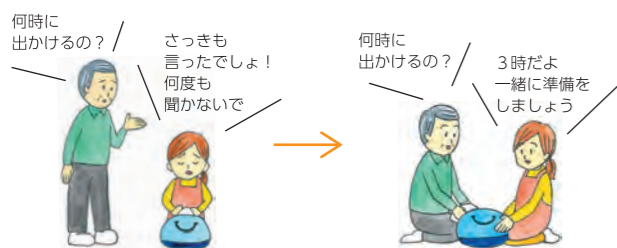
宮之城病院  
認知症疾患医療センター  
新門 弘人 センター長



認知症は、受診が早いほど治療効果を発揮する  
病気です。サインに気付くには、認知症について  
知ることがとても大切です。どんな病気で、どう  
いう症状が出て、周りはどうしたらいいか、基本  
的な事だけでも知っていれば少し気持ちに余裕が  
できる。そうすることで、生活の中の何気ない変  
化にいち早く気付いたり、安心して見守ったり寄  
り添うことができるんですね。

「もしかして」と思っても、認知症に関する受診  
には抵抗があることも。そんなときは、身体症状  
について、かかりつけ医を受診してみるのもひとつ  
の手段です。身体症状の受診なら、あまり違和  
感を抱かないので、医療機関同士で連携して早期  
発見・治療が実現することもあります。何もなけ  
れば安心できますし、早めに相談しましょう。

## 同じことをくり返す



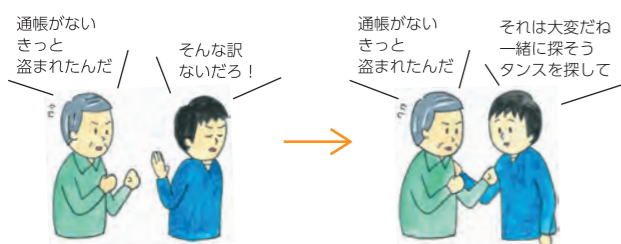
本人の言葉を否定してしまうと、不安な気持ちが大きくなり  
ます。同じことをくり返されても、初めて聞いたつもりで  
おだやかに対応し、不安をやわらげましょう。

## こんなときどうしたら？

### 対応の ポイント

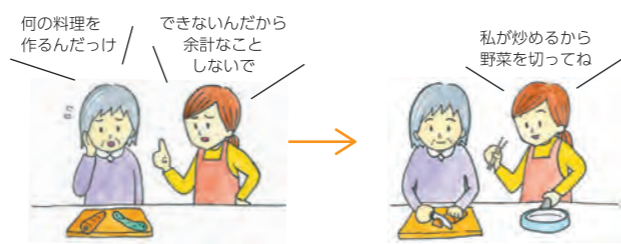
- ・ 否定しない
- ・ 責めない
- ・ 傷つけない

## 混乱している



間違いを正すとより混乱し、傷つけたり興奮させたりして  
しまいます。訴えや話をよく聞いて、納得ができるように共  
感的な言葉や対応で落ち着かせましょう。

## 失敗してしまった



失敗を責め、行動を制限すれば、本人は自信を失い後ろ向  
きになってしまいます。失敗するからと取り上げるのではな  
く、失敗が少なくなるように手助けしてあげましょう。

## 認知症の症状

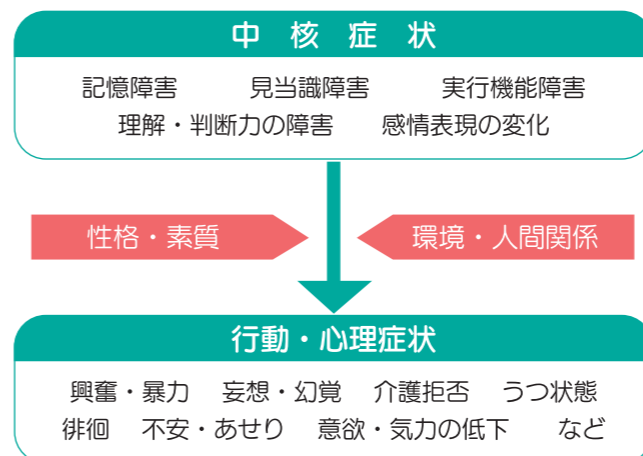
認知症には「中核症状」と「行動・  
心理症状」の2つの症状があります。  
中核症状は、認知症には必ず1つは

見・早期治療につなげるためにも、認  
知症について理解を深めましょう。

認知症は、症状が軽い段階で気付い  
て、適切な治療を受ければ、進行を遅  
らせたり、場合によっては症状を改善  
したりすることもできます。早期発  
見・早期治療につなげるためにも、認  
知症について理解を深めましょう。

年を取れば誰でも、もの忘れをした  
り、新しいことを覚えるのが難しくな  
ったりしますが、加齢によるもの忘れ  
と認知症は異なります。認知症とは、  
色々な原因で脳の細胞が壊れてしまっ  
たり、働きが低下したりすることによ  
って様々な障害が起こり、生活に支障  
が出る状態のことです。もの忘れがあ  
っても、今までのような生活が送れて  
いれば認知症ではありません。

高齢化の進展とともに認知症の人数  
も増加しています。2025年には、  
65歳以上の5人に1人は認知症になる  
と言われていきます。また、高齢者の病  
気と思われがちですが、65歳未満でも  
発症するケースがあり、これを若年性  
認知症と言います。



みられるものです。もの忘れなどの記  
憶障害、日時や場所などが分からなく  
なる見当識障害、2つ以上のことが処  
理できなくなる理解・判断力の障害、  
段取りや計画が立てられなくなる実行  
機能障害、その場の状況が読めなくな  
る感情表現の変化があります。

そして、中核症状に本人の性格や周  
りの環境、人間関係など様々な要因が  
からみ合って現れるのが、行動・心理  
症状です。中核症状は完治できません  
が、薬などにより進行を遅らせること  
ができます。一方、行動・心理症状は、  
周りの助けがあれば良くなる場合があ  
ります。

## Interview

### オレンジカフェで 認知症を予防

町地域包括支援センター  
認知症地域支援推進員  
高柳 さゆり 保健師



オレンジカフェは、認知症の方やその家族、一人暮らしの高齢者などが参加し、おしゃべりやレクリエーションを楽しまれています。様々な地区から参加されるので、新しい方との出会いや交流にも繋がっていますよ。カフェに集まってみんなでワイワイと楽しむことが認知症の予防になりますし、支える家族も本人の笑顔を見て安心されます。介護する家族の方にとっても、同じ悩みを共有できる場になっています。参加者も近くの方を誘ってくださり、支え合う仕組みができつつあるようです。

オレンジカフェに来ることを楽しみにして外出が習慣化されたり、笑顔で「来て良かった」と言ってくれることがうれしいですね。昨年度から開催場所も増え、自分のペースで好きな場所で参加することができるので気軽に参加してほしいです。

## 予防する

### オレンジカフェ

もの忘れが気になる方、日常生活に不安がある高齢者とその家族、地域住民など、どなたでも気軽に参加できます。認知症予防に繋がるレクリエーションや認知症についての講習のほか、相談にも応じています。現在、町内6か所で開催中。いずれも予約は不要です。



- ◆オレンジカフェほうかつ（町地域包括支援センター）  
☎52-4690 毎月第1・第3月曜日
- ◆メモリーカフェ茶々（宮之城病院）  
☎53-1005 奇数月第3土曜日
- ◆喫茶 きんぎょの家（クオラ）  
☎53-0026 毎月第4月曜日
- ◆オレンジカフェほたる（ほたるの里）  
☎53-1008 毎月第2月曜日
- ◆オレンジカフェ和～なごみ～（さつま園）  
☎57-1993 毎月第1・第3水曜日
- ◆オレンジカフェつるみや（アルテンハイム鶴宮園）  
☎59-8083 毎月第2・第4火曜日

## 知る

### 認知症ケアパス

認知症の方やその疑いのある方が、症状の進行に合わせて、いつ、どこで、どのようなサービスを受けられるかを具体的にまとめた冊子です。窓口や町のホームページなどでご覧いただけます。



## さまざまな 支援を行っています

町では、認知症の方に対し、症状に合わせた様々な支援策を実施しています。ここではその一部を紹介しますので、認知症の方のご家族や支援する方、「認知症かも」と思われた方は早めにご相談ください。紹介したもの以外にも支える仕組みがありますので、お問い合わせください。

## 支える

### 初期集中支援

認知症は早期に適切な医療を受けることで進行を遅らせることができると言われています。認知症の疑いがある方や初期段階の方に対し、医療と介護の専門職がチームになって短期間に集中的な支援策を考え実行します。認知症が疑われる方がいらっしゃいましたら町地域包括支援センターまでご連絡ください。

## 支える

### SOSネットワーク

登録済の認知症の方が行方不明になった場合に、協力者へ行方不明情報をメール配信し検索を行います。地域ぐるみで検索を行うことにより、早期発見・保護に繋がります。QRコードを読み取ると、協力者として登録できます。



## 知る

### 認知症フォーラム inさつま町 ～にんち症と共に生きる～

認知症について広く知ってもらうために毎年開催しています。認知症に対する理解を深め、認知症の方に関わる課題を多くの住民の皆さんとともに考えます。ぜひ、ご参加ください。



【日 時】2月23日（土）  
午後1時30分～午後4時40分

【会 場】鶴田中央公民館

【内 容】

- ・絵画コンクール表彰 ・シンポジウム
- ・講演（講師 岡野雄一氏…認知症の母親との介護体験を描いた「ペコロスの母に会いに行く」の作者）

## Interview

### オレンジカフェを 知ってほしい

オレンジカフェ利用者  
森山 サヨ子 さん



3年前に亡くなった主人は認知症で、自宅で介護をしていました。生前、食べ物の味が無いと言ったり、知り合いが入院していると思いきや、おかしいと思うことがありました。認知症の知識もなかったため、最初はケンカになることもありましたが、介護する中で認知症の症状や健康の大切さなど色々なことを学びました。

主人から学んだことや経験したことを伝えられたらと思います。オレンジカフェに参加しています。現在95歳の母と一緒に暮らしていますが、自分が元気でないと思われません。カフェでは歌をうたったり手を動かしたりしますし、家に閉じこもらずに、こういう場で人と交流するとストレス発散にもなります。皆さんにもオレンジカフェを知ってほしいですし、参加してくれたらいいと思います。

## 相談する

### もの忘れ相談医

町内では、立志クリニック、木原医院、さつまクリニック、てらだ内科クリニック、小緑内科、薩摩郡医師会病院、海江田医院、林田内科に、もの忘れについて相談できる医師がいます。適切な認知症診断の知識・技術を持つ医師に、気軽にご相談ください。

## 相談する

認知症に関する相談や悩みなど、一人で抱え込まず連絡ください。

- ・町地域包括支援センター ☎52-4690
- ・役場高齢者支援課 ☎53-1111
- ・宮之城病院認知症疾患医療センター ☎53-1005
- ・認知症の人と家族の会 ☎099-257-3887

## 支える

### 認知症サポーター



オレンジリングは認知症について学び、応援する「認知症サポーター」の証です。町内には2千人以上のサポーターがいます。町地域包括支援センターでは、出前講座で認知症サポーターの養成講座を行っています。



## 支える

### 介護者の語らう会

認知症の人を介護している家族が集い、共感し助言し合える仲間作りの場です。介護負担やストレスの軽減を図るために、町地域包括支援センターで年に5～6回開催しています。

# 行政改革への取組

様々な分野で質の高い行政運営を目指し、平成27年度から31年度までを期間とした第3次行政改革の概要をお知らせします。

## 将来にわたる財政健全化



### ■自主財源の確保

平成29年度の町税徴収率の全体実績が95.4%に改善しました。(28年度95.0%、27年度94.8%)

コンビニ収納の導入により、金融機関以外で時間の制約なく納付できるようになり、新たな納付機会を確保し収納率向上に努めました。



### ■中長期的な財政運営

平成27年度から普通交付税が段階的に縮減され、歳入の大幅な落ち込みが見込まれることから、中期財政計画を策定しました。また、財政健全化に向けて人件費・公債費などの抑制と将来の充て込み財源の確保に取り組みました。

### ■特別会計などの健全化

水道事業の統合と水道料金の見直しにより、経営健全化を図りました。また、特別会計での一般会計からの繰入金の内容精査、歳出予算の圧縮などの意識付けを行い、財政健全化に向けた運営を行いました。

## 組織づくり 人材育成



### ■連携する組織づくり

県の事務で町が行える事務について協議を行い、平成31年度から農地転用許可の事務を受け入れます。



### ■組織機構について

は、民生部門を平成29年9月から高齢者や子育てなどの分野ごとに分け、町民ニーズや時代に即した組織へ見直しました。

### ■職員の定員管理

年齢別構成の適正化や退職者による影響の軽減に向けて計画的な採用を実施しました。(平成17年合併時425人→平成30年330人)

### ■職員の意識改革

職員の意識改革と能力向上を図るため、気仙沼市や国・県への職員派遣と人事交流を実施しました。また、関係機関と連携した研修会を開催し、延べ1,403人の職員が参加しました。

## 効果的・効率的な行政運営



### ■公共施設などの管理

公共施設等総合管理計画を策定し、行政財産の施設を中心に老朽化が進む公共施設の現状と課題の把握に努めました。学校跡地は、跡地利活用検討委員会による検討や意見集約を行い、民間事業者への貸付(平川小・紫尾小)や地域の拠点機能と合宿などに対応できる宿泊機能を備えた施設(白男川小)への改修作業を進めるなど有効活用に努めました。

### ■町民サービスの向上

効果的な電算システムの導入により町民の利便性向上を図り、情報セキュリティの強化に努めました。多様化する行政サービスの向上と事務のスリム化へ対応するため、行政事務の民間委託の検討を行いました。

### ■事務事業評価の活用

町内の有識者7人で構成する外部評価委員会を設置し、町民視点で事務事業の評価・検証を行い、改善に努めました。

## 町民参画と協働のまちづくり



### ■町民の主体的活動と協働の推進

公民会合併の推進と地域・元気再生事業による地域活動への支援を行いました。また、全区公民館に地域担当職員を配置し、行事の支援や地域との連絡調整を行いました。



男女共同参画社会の実現に向け、第2次男女いきいき幸せプランを策定しました。

### ■町民情報の収集と発信

ホームページやフェイスブック、インスタグラムなどを活用し、必要な情報をリアルタイムで発信しました。

今後新たな政策課題や高度化・多様化する住民ニーズに的確に対応し、さらに行政サービスの質を高めるよう職員一同努めてまいります。

### ■お問い合わせ先

企画財政課 企画政策係  
(内線2224)

## 鶴田ダム再開発事業完成式典 ダムの治水能力が強化

1月27日、鶴田ダム再開発事業完成記念式典が開催され、川内川流域の3市2町の首長や流域住民、国会議員など約200人が出席しました。鶴田ダムは平成18年の豪雨災害を受け、19年から再開発事業に着手。28年からは増設した新しい放流設備を使用し、再開発事業による新たな運用が始まりました。今年度まで法面補強工事などが行われ、このたび完成。この事業により洪水時に水を貯める能力が、これまでの約1.3倍となる最大9,800万m<sup>3</sup>に増えました。日高町長は「これまでのご努力とご苦労に対し、感謝申し上げます。川内川が永遠に親しまれるよう努力します」と謝辞を述べました。



あさひこども園の園児と記念放流を行い完成を祝いました

## 総合戦略推進委員が施策を評価 効果的な実施に向け提言

12月17日、産業、金融、教育、メディアなど各分野の有識者による、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会が開催されました。まち・ひと・しごと創生総合戦略は、2060年における本町の人口目標を1.5万人と定め、目標達成に向けて町の強みを活かした施策を推進していくもので、委員は平成29年度の各種施策の効果を客観的に検証。委員からは、訪日外国人旅行者などに対応するための店舗等でのキャッシュレス化の状況や、観光の拠点となっている鶴田ダムから曾木の滝までの道路整備の状況、企業誘致活動における他自治体との差別化などについて意見が出されました。



長期的な目標の達成に向け様々な意見が出されました

## 健康師です

## 酒は百薬の長とばかりで...

年末年始の宴会に、送別会に歓迎、お花見などおめでたい席や大切な席にはお酒がつきものです。日常でも仕事終わりの一杯や晩酌が習慣になっている方も多いと思います。

お酒は会話が弾み食も進むため昔から習慣的に親しまれ、「酒は百薬の長」という言葉もあります。確かに少量の飲酒は食欲増進などの効果もあります。しかし、「百薬の長とはいへど、万の病は酒よりこそ起れ」という言葉が続くことはご存知でしょうか。これは、吉田兼好の「徒然草」に出てくる一文で、アルコールは少量であれば良薬だが、飲みすぎると万病の元になるとい意味です。

### アルコールが影響する病気

- アルコールが影響する病気には次のものなどが挙げられます。
- 肝機能の障害(脂肪肝、肝炎、肝硬変など)
- 消化器系の障害(胃炎、胃潰瘍など)
- がん(口腔がん、咽頭がん、食道がんなど)
- 精神や脳への障害(依存症、認知症など)

### 適量を守りましょう

健康日本21では、節度ある適度な飲酒として、1日平均純アルコールで約20g程度までの摂取が望ましいとされています。個人差はありますが、適量や上手な飲み方を再確認して、安全なお酒との付き合い方を心がけてください。また、定期的に健康診断を受けることをおすすめします。

適量の目安				
ビール	焼酎	日本酒	ワイン	ウイスキー
500ml	0.6合(110ml)	1合(180ml)	1合(180ml)	ダブル1杯(60ml)

### ■お問い合わせ先

保健福祉課 健康増進係  
(内線2137)

### 一人で悩んでいませんか?

気づく・つなぐ・支える・みんなの命  
みんなを守っていきましょ。

## 鍛 日本一おいしい米コンテスト 治屋さんが日本一に輝く

12月20日、認定農業者の鍛治屋公貴さん（船木）が、第12回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト in 庄内町のプレミアム部門最優秀金賞の受賞報告のため、町長室を訪れました。同コンテストは山形県庄内町で行われ、全国の米生産農家から出品された米を審査員が食べ比べて審査。付加価値を高めたいと5年連続で出品していた鍛治屋さんは、今回203点が集まったプレミアム部門に「あきはなみ」を出品しました。予選審査を第8回以来に突破し、12月1日に行われた上位12点による決勝審査も勝ち抜き、鹿児島県初の最優秀金賞に輝きました。

鍛治屋さんは「米どころの山形県で、一般の審査員が食べ比べた上でさつま町の米が日本一になれたことがうれしい。県民米のあきはなみやさつま町のことを全国にPRできてよかったです」と受賞の喜びを語りました。



最優秀金賞を受賞した鍛治屋さん（右）

## 卸 売市場で青果の初せり

1月5日、船木地区の公設地方卸売市場で、平成31年最初のせりが行われました。今年一年の取引が活気にあふれるよう参加者全員で祈念した後、宮之城青果株式会社の段公二社長の振鐘を合図に取引が開始。目当ての商品を求める買受人の威勢の良い掛け声が市場内に響き、せり場に並んだ野菜やミカンなど、青果物が次々と競り落とされていきました。



初せりに新鮮な青果が並びました

## さ つまカップで強豪そろろ

12月1日と2日、宮之城総合体育館で第6回さつまカップ高校男子バレーボール九州選抜大会が開催されました。同大会はバレーボールの普及と競技力向上、交流人口拡大による町の活性化を目的として町バレーボール協会が主催。今回は県内の7校に加え、長崎県や大分県など県外から9校が参加しました。各試合好プレーの応酬で、レベルの高い試合が繰り上げられました。



冬の寒さを弾き返す熱戦が続きました

## 柏 原小で親子調理教室

12月8日、鹿児島県LPガス協会川薩支部が主催する親子調理教室が柏原小学校で行われました。料理を作りながら親子の絆を深め、安全なガスコンロの使い方と機能を学んでもらうために企画。6年生の親子11組が参加し、炊き込みご飯とビーフシチューを作りました。参加者からは「簡単だけど豪華な料理を学べて参考になりました」などの感想がありました。



提供写真

安全なガスの使い方を楽しく学びました

## 暮 市で様々なイベント開催

12月27日、宮之城暮市が盈進小学校前町道で開催され、通りには多くの露店が連なりました。宮之城屋地と虎居商店街では百縁祭が、下町通り会ではみやんじょ軽トラ市も開催。新鮮な野菜や果物、お得な商品を求める買物客でにぎわいました。また、プラッセだいわ宮之城店駐車場では、鹿児島県警が110番の日PRのためパトカーや白バイの展示会を行い、来場者を楽しませました。



年の瀬に通りが活気であふれました

## 中 行動する勇気と継続する情熱 学生がプロの経験に学ぶ

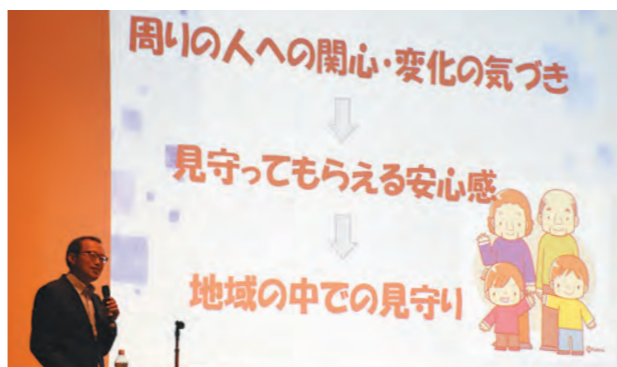
12月6日、宮之城中学校で中学校合同学習会が開催され、町内の中学1・2年生が参加しました。学習会では、プロフットバッグプレイヤーの石田太志さんが講演。世界チャンピオンにも輝いた石田さんが、同種目のプロという世界で唯一の職業を確立するまでの経験を話し、一步を踏み出す勇気や継続することの大切さを伝えました。フットバッグはお手玉のようなボールを使って足で様々な技を繰り出す競技で、石田さんによる実演で世界一の技術を目の当たりにした生徒は驚きの声を上げていました。



サッカー部員も初めての競技に苦戦しました

## 介 地域で支え合うまちを目指して 護予防で地域づくりを

12月8日、薩摩農村環境改善センターで介護予防から始まる地域づくり研修会が開催されました。ころばん体操で地域づくり活動を行う3人の代表者による取組紹介では、活動を重ねるうちに住民同士の交流が生まれ、支え合う仕組みができると発表。また、岡山県津山市役所の作業療法士・安本勝博さんも登壇。安本さんは、ころばん体操に取り組んだ方たちの健康増進や地域にもたらされた効果を説明し、「ころばん体操が見守っている地域の安心感や地域づくりにつながる」と熱く話されました。



「介護予防とは体と心とお付き合いを元気にする道具」と話す安本さん

竹灯籠や花火がまちを温かく照らしました



## 冬 やさしい光に観客集う のまちを竹ホタルが照らす

12月1日、湯田地区の宮之城温泉街でみやんじょ温泉竹ホタルが開催されました。湯田八幡神社での点灯式後、約1kmの道路に地域住民が設置した7千本の竹灯籠に次々と火が灯され、優しく幻想的な光が辺りを包み込みました。鹿児島大学の学生グループが竹灯籠を並べて描いたさつままるちゃんや、夜空を彩る冬の花火も大盛況。会場に設けられたフードステーションでは、豚汁の振る舞いが早々になくなるなど、大勢の来場者でにぎわいました。

史跡には紹介文が設置され、みんなで歴史を学びました



## 白 地域の歴史を学ぶ 男川で史跡をめぐる歩き

12月9日、白男川地区で第1回目となる史跡めぐりウォーキングが開催され、55人が参加しました。コース上では8か所の史跡が紹介され、地域の歴史を確認。ゴールではおにぎりや豚汁が振る舞われ、心と体を温めました。参加者からは「長年住んでいるが初めて知ることが多かった。来年もぜひ参加して他の史跡も学びたい」との感想がありました。

地域おこし協力隊・川西です！  
QRコードを読み取ると動画投稿サイトでイベントの様子をご覧いただけます。



## 県 バレーボールで山崎中の姉妹が出場 選抜として全国大会へ

12月25日から28日に大阪府で開催された第32回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に、山崎中学校3年で双子の新改星南さんと菜南さんが鹿児島県選抜として出場しました。2人は小学生の頃から山崎バレーボールスポーツ少年団で技術を学び、今年度は県中学校総合体育大会で優勝に輝きました。全国大会では、予選を突破し決勝トーナメントへ進出。強豪チームに惜しくも敗退しましたが、今大会での経験を活かして今後のさらなる活躍が期待されます。



全国大会に出場した新改星南さん(左)と妹の菜南さん

切り職人の鮫島さん(左)とプロモーションを行った古賀さん



## 匠 伝統的工芸品の薩摩切子 同士がコラボレーション

12月13日、自動車会社レクサスが認定するものづくりの匠の鹿児島県代表である薩摩びどろ工芸株式会社の鮫島悦生さんが、長崎県の匠に認定されているグラフィックデザイナーの古賀正裕さんと薩摩切子の新作を発表しました。鮫島さんは「薩摩切子をさつま町から世界に発信し地域の活性化に繋げたい」と作品に込めた思いを述べました。QRコードを読み取ると、古賀さんが作成されたプロモーション動画を動画投稿サイトでご覧いただけます。



## 祝 家族、恩師、お世話になった方々に見守られ 成人 177人が新たな門出を迎え大人の仲間入り

1月4日、町成人式が鶴田中央公民館で開催されました。当日は177人の新成人が参加し、保護者など多くの関係者が祝福。オープニングでは、参加者が各出身中学校の校歌を斉唱する第8回中学校対抗校歌合戦が行われ、薩摩中学校が優勝し8連覇を達成しました。また、新成人は19歳の焼酎プロジェクトで造った焼酎「成」を式で披露。芋の苗付けや芋掘り、焼酎の仕込み作業などの体験を通して、ふるさとの焼酎文化やお酒をたしなむためのルールを学びました。この企画に興味のある方は、社会教育課または堀之内酒店にご連絡ください。



①②事前準備や当日の司会進行・運営など様々な形で支えた実行委員の皆さん ③力強く校歌を歌う山崎中出身の新成人  
④自分が大切にしていることを書いて貼りました ⑤成功、達成、成就、成長を願った手造りの焼酎「成」を披露  
⑥家族にとって特別な日。我が子の成長を実感します ⑦再会した旧友との記念撮影 ⑧初春の空の下、鮮やかな着物が映えます

## 薩 地産地消で地元産品を身近に感じる 摩の3小学校で交流給食

12月12日、求名小学校、永野小学校、中津川小学校で交流給食が行われました。食育の一環として学校給食で生産者との交流機会を設け、地元産品を身近に感じてもらうと毎年開催。早掘りタケノコ、薩摩西郷梅、生産牛の農家6人がそれぞれ各校を訪れ、給食を通じて児童を激励しました。当日は地元産品にこだわった献立として、山菜おこわ、牛肉の梅ソースがけ、早掘りタケノコのすまし汁を準備。児童は給食を味わいながら楽しく交流しました。



給食を通してさつまの味を児童に知ってもらいます(永野小)

紙の厚みが均等になるようにふるいを縦横に振ります



## 手 思い出を伝統と共に残す 漉き和紙で卒業証書を自作

12月11日、神子地区の鶴田手漉き和紙工房で柏原小学校の6年生16人が紙漉きを体験しました。児童のほとんどが初めて行う作業に悪戦苦闘しながらも、オリジナルの卒業証書用の和紙を製作。町内では同工房だけが製作する鶴田手漉き和紙は、高い耐久性と趣のある質感が特徴で、鹿児島県の伝統的工芸品に指定されています。体験した上屋敷蘭さんは「漉くときに揺らすところが難しかった。卒業証書を和紙で作ることができてうれしいです」と感想を述べました。

## 中 都大路を駆け抜け優勝に貢献 須さん 駅伝で日本一

12月23日に京都府で開催された全国高等学校駅伝競走大会の女子大会で神村学園が優勝し、本町出身で同校1年の中須瑠菜さんが2区の走者として出場しました。中須さんは初めての全国大会出場で力走を見せ、8位でタスキを繋ぎ初優勝に貢献。中須さんは「走っているときはきつかったけどとても楽しくて、忘れることはないと思います。もう一度あの景色を見られるようにもっとチームに貢献し、恩返しのできるよう1日も手を抜くことなく頑張ります」と喜びと次回への意気込みを述べました。



提供写真

タスキを受け取り力強く走る中須さん

まちゼミを通して店主たちの絆も深まりました



## ま 店主たちの新たな取組を振り返る ちゼミを検証 次回に活かす

12月22日、さつま de まちゼミの結果検証会が行われました。10月15日から11月15日まで29店舗で30講座が行われたまちゼミを振り返り、成功事例や反省点を協議。「総勢306人の来客があり大盛況で終えることができた」「初めての取組で不安もあったが、お客様の喜びの声もあり、楽しんで取り組むことができた」などの報告がなされました。

次回のまちゼミは5月から6月頃に開催予定です。

### 気 小中学生41人が筆振るう 持ち新たに書き初め

1月5日、薩摩農村環境改善センターで第1回町席書会が開催され、小学生33人、中学生8人が参加しました。「はつゆめ」や「新しい年」など、学年ごとに新春にちなんだ課題をその場で発表。参加者たちは練習を重ね、制限時間の50分以内に作品を仕上げました。最優秀賞には、盈進小学校6年の園田琉乃さんと鶴田中学校1年の淵下志さんが選ばれました。また、鹿児島高校書道部による書道パフォーマンスも行われ、中学校再編をテーマに町民の郷土への思いを表現した書が披露されました。



郷土への感謝の思いを綴った書を前に記念撮影

### 歌 盈進小の坪田先生が快学 唱王で二度目の栄冠

1月15日、盈進小学校教諭の坪田俊一さんが、12月27日に全国放送されたテレビ番組「第6回全日本歌唱力選手権歌唱王」での優勝報告のため、町長室を訪れました。同番組の第3回大会でも優勝した坪田さんは、町内のイベントなどでも歌声を披露。今回も抜群の歌唱力で番組初となる2度目の優勝を飾りました。坪田さんは「優勝することができ、達成感と感謝の気持ちでいっぱいです。応援してくださり本当にありがとうございました」と話されました。



優勝トロフィーを手にする坪田先生

球児一人一人に丁寧な指導を行う木佐貫さん（左）



### プロの指導で技術向上 木佐貫コーチによる野球教室

12月26日、読売巨人軍でコーチを務める木佐貫洋さんを招いた野球教室が鶴田中学校で開催されました。今年度で閉校する同校の記念として行われ、合同チームで大会に出場した鶴田中学校と山崎中学校の野球部など30人が参加。木佐貫さんは「足首や足の指を使ってしっかりと地面を掴むことが大切」とストレッチやフォームを指導しました。鶴田中2年の小平峻大主将は「股関節周りのトレーニングがきつかったです。教わったことを活かして地区大会を突破したいです」と意気込みを述べました。

水温9.5度の真冬の川内川に挑んだ参加者



### 泳 川内川の冬の風物詩 ぎ初めて健康と安全を祈願

1月1日、新春泳ぎ初めが宮都大橋上流の河川敷で開催されました。66回目となった今回は、小学1年生から60歳代までの男女約100人が参加。真冬の川内川を歓声を上げながら泳ぎました。川から上がると、宮之城水泳協会が用意した温かいぜんざいが振る舞われ、地元川原町公民会の青壮年部が準備したたき火を囲みながら、冷え切った体を温めました。式泳を行った宮之城中学校3年の永野直さんは「泳ぎ終えた後は達成感でいっぱいでした。良い年になりそうです」と感想を述べました。

### 出 町民が安心して暮らせる災害のない1年を願って 初式で士気高める 消防関係500人が参加

1月6日、消防出初式が宮之城運動公園で開催されました。消防団員や幼年消防クラブなど約500人が参加し、規律訓練や功績者表彰などが行われました。日高町長が「町民の安全安心のため、日々昼夜を分かたず献身的にご尽力されていることに、深く敬意を表します」と式辞を、末吉義人消防団長が「消防技術・技能の向上に努め、住民の負託に応えて参る事をお誓い申し上げます」と答辞を述べました。

薩摩方面隊による息の合った規律訓練



【各種表彰】順不同・敬称略、( ) は分団名

#### 日本消防協会勳章（30年勤続） 9名

宮脇俊郎・神野真（団本部）▼日高浩一・白石和也（中央）▼笹田正一・川口正成・岩元涼一（永野）▼杉元英三郎（虎居）▼高嶺康貴（神子）

#### 鹿児島県消防協会功績章（20年勤続） 12名

平野深美（泊野）▼迫田秋廣・永山裕也（船木）▼祁答院稔（鶴田）▼本村広充（求名）▼登尾浩二（平川）▼村上一徳・上祐輔（永野）▼原田英雄（白男川）▼豊増浩三（佐志）▼上畝浩（久富木）▼南征広（二渡）

#### 鹿児島県消防協会精績章（15年勤続） 22名

吉村茂樹（川原）▼小緑光宏・岸良聡（湯田）▼東條進・東條貞美（終野）▼段博幸・松下友美（中津川）▼大迫照明（船木）▼宮之原敏悟・原田満雄（鶴田）▼吉留信介（柏原）▼緒方三郎・三腰栄治（泊野）▼桐野靖禎・引地隆雄・高木公一（佐志）▼中園英紀（平川）▼内村浩二・栗山勝己（白男川）▼高田竜一（時吉）▼野田宏忠（虎居）▼今村博（山崎）



標的に向かって構えるポンプ操作

#### 鹿児島県知事表彰（10年勤続） 7名

橋之口勇作（紫尾）▼久保田直樹（永野）▼甫立洋（鶴田）▼池江亮（船木）▼橋之口晃（柏原）▼徳留亮（山崎）▼吉永龍輔（終野）

#### 消防庁長官感謝状（15年勤続 退団） 11名

西田一俊（元 紫尾）▼諏訪勉・有村康隆（元 白男川）▼中山公一（元 久富木）▼杉元吉弘（元 平川）▼高嶺康貴・栗野行男（元 神子）▼清水正孝（元 二渡）▼引地隆雄・高木公一（元 佐志）▼松下友美（元 中津川）

#### 薩摩支部永年勤続表彰（25年勤続） 8名

牧田学（山崎）▼上園勉・愛甲隆一・川上勝男（南求名）▼上別府裕人・高橋誠芳（永野）▼榎園正之（虎居）▼福山恵三（佐志）

#### 薩摩支部永年勤続表彰（15年勤続） 8名

崎本政豪（川原）▼園田岳志（鶴田）▼児玉嘉之（永野）▼平木場達郎・新屋敷邦治（求名）▼原田幸治（平川）▼末吉裕二（山崎）▼満園正輝（南求名）

#### さつま町長表彰（10年勤続） 13名

久保田直樹（永野）▼甫立洋・野尻健二・神上園輝秋（鶴田）▼池江亮（船木）▼橋之口晃・杉水流重樹（柏原）▼徳留亮（山崎）▼吉永龍輔（終野）▼西園寛一（平川）▼種子島忠（湯田）▼山之口真広・栗野正明（紫尾）

#### さつま町長感謝状（10年勤続 退団） 11名

諏訪勉・有村康隆（元 白男川）▼中山公一（元 久富木）▼杉元吉弘（元 平川）▼高嶺康貴・栗野行男（元 神子）▼平木満（元 鶴田）▼清水正孝（元 二渡）▼引地隆雄・高木公一（元 佐志）▼松下友美（元 中津川）

#### 消防協力団体（30年協力）

吉祥保育園幼年消防クラブ

#### 消防協力団体（10年協力）

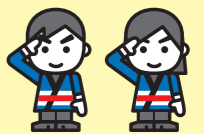
しびこども園幼年消防クラブ▼しびこども園婦人防火クラブ

### 団 員 募 集

消防団は、地域で発生した火災の消火活動や各種災害対応のほか、予防広報活動など幅広い活動を行い、地域住民の生命・財産を守る重要な役割を担っています。本町では、現在426人（うち主に予防広報活動を行う女性団員7人）が消防団員として活躍していますが、定数に満たない分団もあるなど、地域防災力の低下が心配されています。自分たちの町を自分たちで守る消防団員に、あなたもなってみませんか。

【入 団 資 格】 18歳以上で町内に居住または勤務する方（男女不問）  
※定数に達している分団へは入団できない場合もあります。

【お問い合わせ先】 町消防本部 消防総務課 消防団係 ☎52-0119





## 第14回町読書感想文・感想画コンクール結果

秋の読書週間に合わせて開催している読書感想文・感想画コンクールに、今回もたくさんの作品をご応募いただきました。読書感想画の入賞作品は2月13日までこども図書館～えほんの森～でご覧になれます。最優秀賞に選ばれた方は次のとおりです。(敬称略)

### 読書感想文 (応募数 65 点)

- |  |  |
|--|--|
| <b>■小学校低学年の部</b><br>初田 一心 (盈進小2年)<br>「もしも、ばあちゃんが」  | <b>■小学校高学年の部</b><br>米盛 蓮翔 (求名小6年)<br>「つながりを強く」     |
| <b>■小学校中学年の部</b><br>米良 友莉亜 (盈進小3年)<br>「おみそ汁にこめた思い」 | <b>■中学校・高校の部</b><br>北迫 あやか (薩摩中3年)<br>「生きているということ」 |

### 読書感想画 (応募数 208 点)

- |  |  |
|--|--|
| <b>■保育園(所)・幼稚園の部</b><br>水流 董 (吉祥園保育所年少)<br>「あきかぜさんありがとう」 | <b>■小学校高学年の部</b><br>赤崎 友紀 (求名小6年)<br>「あばれる孫悟空」 |
| <b>■小学校低学年の部</b><br>有村 珠花 (柏原小1年)<br>「おへそがおでこについちゃった」    | <b>■中学校の部</b><br>豎山 潤 (鶴田中3年)<br>「道路は安全に渡ろう」   |
| <b>■小学校中学年の部</b><br>新屋敷 佑月 (佐志小4年)<br>「いつもありがとう おかあさん」   |  |

誰でもかんたん

## WEB予約のススメ



読みたい本が借りられてる～返ってきたらすぐに読みたいけど…

そんな時はWEB予約がオススメです!



どうすれば予約できるの?

図書室のホームページで、「インターネット (WEB) 予約利用について」から予約をするだけです。



✓ Check

来館して直接予約することもできます! 皆さんもぜひ利用してみてくださいね♡



※1月の新着本は3図書室合計で199冊です。詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

## おすすめの 新着本

### 【屋地楽習館図書室】



こんにちは、民生委員です。

鶴石 悠紀 著  
(幻冬舎メディアコンサルティング) 【一般向】

次々と舞い込む問題を解決するために日夜奔走! 民生委員の知られざる苦悩や、やりがいと喜びを描く。

### 雪の階

奥泉 光 著  
(中央公論新社) 【一般向】

華族の娘・性佐子は、親友の心中事件に疑問を抱き、新米カメラマンの千代子とともに謎を追いつめる。戦前昭和を舞台に描くミステリーロマン。



### 【鶴田中央公民館図書室】



魔女ののろいアメ  
草野 あきこ 作 / ひがし ちから 絵  
(PHP研究所) 【児童書】

### ばすくんのともだち

みゆきりか さく  
なかや みわ え  
(小学館) 【絵本】



### 【こども図書館～えほんの森～】



みずとはなんじゃ?  
かこ さとし 作 / 鈴木 まもる 絵  
(小峰書店) 【絵本】

### ゆめのとびらをひらくとき

カール・ニューソン 作  
岡田 千晶 絵 / おかだ こう 訳  
(岩崎書店) 【絵本】



休館日…2月5～9日(屋地楽習館のみ)、12日、17日、25日、3月4日、11日

【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111 (内線2531) ・こども図書館～えほんの森～ ☎57-1202  
・鶴田中央公民館図書室 ☎53-1111 (内線4412) ・屋地楽習館図書室 ☎53-1994

## 人物探訪

23

しまづ 治子 (1878～1970)



島津治子氏は、明治11年7月、重富島津家当主・島津珍彦と島津齊彬の息女・典子との間に生まれました。父の珍彦は宮之城島津家第15代久治の弟で、久治の急逝後は、まだ幼かった久治の嫡男・長丸を後見。そのような縁もあってからか、治子は後に長丸と結婚しました。

明治40年、治子は私立鶴嶺女学校(後に鶴嶺高等女学校)の校長に抜擢されると、学校を清水町に新築移転。「薩摩古来ノ美風ヲ尊重シテ内剛外柔ノ婦徳ヲ養ヒ以テ現代ニ処セシム」とした教育要綱を制定し、良妻賢母型の子教育を目指しました。この教育方針は全国でも注目され、公爵の松方正

義や農商務大臣の大浦兼武などの大物政治家が視察に来るほどで、県内外から多数の生徒が入学しました。中でも宮之城出身の学生を自宅に呼んで激励するのが楽しみだったそうです。

大正12年には皇室の東宮女官長に就任し、皇太子妃・良子女王の側近として従事しました。その間、鶴嶺高等女学校は夫の長丸が校長を務めますが、昭和2年に夫が亡くなると、治子も東宮女官長を辞職しました。辞職後は大日本婦人連合会理事長を務め、講演や執筆、ラジオ出演などを通して家庭教育の重要性を説いていた治子でしたが、昭和45年1月、92歳でその生涯に幕を閉じました。

鶴嶺高等女学校は昭和15年に鹿児島市立高等女学校に統合され、現在、鹿児島市立鹿児島玉龍高等学校へと引き継がれています。同校には治子が校長時代の写真や東宮女官長時代に職員に宛てた書簡などが伝わっており、3月31日まで宮之城歴史資料センターで展示しています。

## 知って得する



こまっちゃんの消費生活講座 第57回

太陽光発電に関する最近の相談事例をご紹介します。契約は急がず慎重に行いましょう。

### 【事例①】

「太陽光発電にすると電気代がかからず、太陽光パネル設置のローンを組んでも売電収入で月々のローンが払えます。だから実質的な負担はありません」という電話があった。業者が訪問して話を聞くことにしているが、同様の相談はないか。

### 【ポイント】

- ①売電収入は、設置条件や気象条件、電気の使用状況によって変わります。売電収入を保証するような言い方には気を付けましょう。
- ②信頼できる業者かどうか、業者が取り扱っている太陽光発電システムのメーカーに確認したり、すでに設置した人の意見を聞くなどしてみましょう。
- ③屋根の強度によっては補強工事が必要な場合も。信頼できる設置業者を選び、複数の見積もりをとりましょう。
- ④不意打ち的な勧誘や、長時間、強引な勧誘などにより契約した場合、クーリングオフや契約の取り消しができることがあります。

## 売電収入でローンが払える? 太陽光発電の勧誘に気を付けよう

### 【事例②】

突然、太陽光発電の業者から土地を売ってほしいという封書が届いた。信用してよいものか。

### 【ポイント】

- ①業者の概要や実績を、業者のホームページや太陽光発電協会などに聞いて調べましょう。
- ②価格、支払方法、土地を貸した場合に倒産した際の撤去方法など、書面で確認しましょう。
- ③農地であれば転用可能な土地かどうか農業委員会に確認しましょう。

### 📍 契約の前に自分で確認

慎重な契約のために、次のホームページを参考にしてください。

### ◇ 固定価格買取制度について

資源エネルギー庁  
http://www.enecho.meti.go.jp  
◇ 太陽光発電の基礎知識、設置までの流れ、PV施工技術者制度について  
一般社団法人太陽光発電協会  
http://www.jppea.gr.jp

### 相談窓口(相談無料・秘密厳守)

- ・ 商工観光PR課 商工振興係 ☎(53) 1111 (内線2286)
- ・ 土日の相談は消費者ホットライン ☎188 泣き寝入りはいややへ





# 今月の読者プレゼント

## 鶴田ガム ペーパークラフト



ガムカレースタンブラー制覇の記念品を特別にプレゼント!

広報さつまにお便りをくださった方の中から**5名様**にプレゼント。ご応募お待ちしております。

### 応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ペンネーム(ない場合は実名で紹介)を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803 さつま町宮之城屋地1565-2  
さつま町役場 広報さつま 行

### 応募締切

**2/28**  
(木)

当日消印有効

※個人情報の取扱い...ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。



**墓石 納骨堂**  
**銘碑の彫り込み**  
**墓石・納骨堂 解体・撤去**  
**お墓のリフォーム**

確実な信頼と永年の実績を誇る  
**鳥居石材店** 鳥居通  
 さつま町虎居町7-8 TEL0996(53)1189

**出水法律事務所**  
 弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)  
 鹿児島県出水市昭和町3-24 初回の相談料は1時間まで無料です  
 0996-79-3535  
 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで  
 相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

### 表紙の写真説明

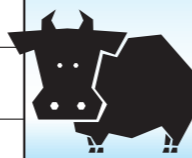
1月24日、宮之城人形の絵付け作業に伺いました。一度途絶えた宮之城人形は平成17年に復活。一つ一つ手作りで、それぞれ表情や配色が異なります。素朴で愛らしいその表情に作り手の温もりを感じました。会員も募集していますので、興味のある方は参加してみてください(愛甲)



燃ゆる感動  
**かごしま国体・かごしま大会**  
 第75回国民体育大会 第20回全国障害者スポーツ大会  
**ラグビーフットボール(少年男子)は**  
**2020年10月4日～8日**  
 北薩広域公園運動広場・かぐや姫グラウンド

### 1月子牛せり市結果 期日：1月14日(月)～15日(火) (消費税抜き、売却分) (単位：頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対12月分)
めす	218	172,539,000	1,318,000	791,463	291	4,107円安値
去勢	296	251,969,000	1,450,000	851,247	318	11,682円高値
合計	514	424,508,000	1,450,000	825,891	306	6,514円高値



### お知らせ

#### 健康診査日程 (2・3月分)



- 乳幼児健診・健康相談 (宮之城保健センター)  
○7～8か月児 (H30・6生) 育児相談 2月15日(金) 午前9時～午前9時15分受付  
○1歳7～8か月児 (H29・6生) 健診 2月20日(水) 午後0時30分～午後0時45分受付  
○3歳児(H27・12生)健診 2月27日(水) 午後0時30分～午後0時45分受付  
○すくすく育児相談 3月1日(金) 午前9時～午前10時受付  
○Hugくみるーむ :2か月児(H30・12生) 育児相談 3月5日(火) 午前9時45分～午前10時受付  
○2歳3か月児 (H28・11生) 歯科健診 3月7日(木) 午後0時30分～午後0時45分受付  
○4か月児 (H30・10生) 健診 3月13日(水) 午後0時30分～午後0時45分受付

#### 母子健康手帳交付

- ・2月25日(月) 午後1時30分～午後3時受付 (役場本庁1・B・C)
- ・3月11日(月) 午前9時30分～午前11時受付 (役場本庁1・B・C)

※妊娠届出書、健康保険証、マイナンバーカード、印鑑、顔写真付きの身分証明書をお持ちください。交付日に都合がつかない場合は、事前にお問い合わせください。

#### むし歯予防の日 (フッ化物塗布)



- 2月20日(水) 午後0時30分～午後0時45分受付
- 2月27日(水) 午後0時30分～午後0時45分受付
- 3月7日(木) 午後3時～午後4時受付 (宮之城保健センター)

#### えほんの森 身長・体重測定

- 2月22日(金) 午前10時～午前11時受付 (こども図書館 えほんの森)
- 2月15日(金) 終日 (宮之城出張助産所(要予約))
- 3月5日(火) 午後 (宮之城保健センター)
- 3月15日(金) 終日 (宮之城保健センター)

#### お問い合わせ先

- 子ども支援課 子ども健康係 (内線2141)

### シルバー人材センター 新規入会説明会

人生の豊富な知識と経験を活かし、一緒に働いてみませんか。特に、運転業務従事者を大募集中です。

#### 日時

- 2月19日(火) 午前9時～午前11時30分

#### 会場

町シルバー人材センター

#### 対象者

60歳以上の町民

#### お問い合わせ先

町シルバー人材センター ☎(52) 3363

### 盈進小学校吹奏楽部 定期演奏会

小学生らしく皆さんが楽しめる元気なステージにしたいと思えます。入場は無料ですので、ぜひ会場へお越しください。

#### 日時

- 2月23日(土) 午後2時開演

#### 場所

宮之城文化センター

#### お問い合わせ先

盈進小学校 ☎(53) 1588

### 今月の納税

- ・国民健康保険税第8期
- ・後期高齢者医療保険料第8期
- ・介護保険料第8期
- 【納期限 2月28日】

#### お問い合わせ先

税務課 収納係 (内線2113)

### 心配ごと相談所

毎週木曜日 午前10時～正午 宮之城ひまわり館

#### お問い合わせ先

町社会福祉協議会 ☎(52) 1123

### 国民年金

保険料は口座振替(前納)がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用できます。口座振替は、現金納付よりも割引額が大きい6か月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度があります。※6か月・1年・2年前納の申込みは2月末(必着)ですので、早めにお手続きください。

#### 継続場所

ご希望の金融機関、町民環境課・各支所町民福祉係 川内年金事務所

#### 手続きに必要なもの

納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印

#### お問い合わせ先

川内年金事務所 ☎0996(22)5276 (自動音声案内②②)

### 12月の火災・救急情報

#### 火災

◆発生件数 2件

#### ドクターへリ

◆出動件数 2件  
運んだ人 1人

#### 救急

(出動件数・運んだ人)  
◆急病 53件 48人  
交通事故 4件 3人  
その他 43件 41人



※すでに口座振替で前納されている方は、再度申し込む必要はありません。ただし、1年前納から2年前納への変更など、振替方法を変更される場合は、再度申し込む必要があります。

**1歳で～す**  
 毎月1番最初に  
 生まれた赤ちゃん  
 のじりけんしん  
**野風 健真ちゃん**  
 平成30年2月2日生



鶴田地区  
 父 **健二さん**  
 母 **真紀子さん**  
 両親から一言  
 生まれてきてくれて  
 ありがとうございます♡

**誕生祝い**  
 12月16日～1月15日届出分(4人) 敬称略  
 あかちゃん 菊 保護者 公民会  
 川上 詩 女 知佳子 轟原  
 山田 陽 男 悠太 下手  
 段 ころろ 女 勇樹 尾原  
 畑井斗海 男 雄希 戸子田

**おぐやみ申請がびます**  
 12月16日～1月15日届出分(26人) 敬称略  
 なくなった人 年齢 公民会等  
 時吉ヒテ子 85 轟原  
 上川畑とみ 100 大願寺  
 南 重盛 90 布田  
 木下 秀年 89 弓之尾  
 飯屋 市政 91 船木西  
 富園 幸一 77 白男川  
 山下ミドリ 90 二渡  
 平原ヨシエ 100 弓之尾  
 阿久根 勉 80 西町  
 佐野ユキエ 88 金山  
 富園 輝 79 西町  
 井龍 愛子 93 紫尾上  
 田中 和子 89 一ツ木

※「誕生・おぐやみ」は、届出人が  
 同意された方だけ掲載しています。  
 なくなった人 年齢 公民会等  
 藤田 節子 87 大薄下  
 佐野サヨ子 90 金山  
 外園 光治 86 大野  
 山口 眞己 75 湯田原  
 松木場富枝 90 弓之尾  
 中園 稔 75 上平川  
 三角 文雄 97 田原  
 濱田 稔 84 時吉新町  
 三浦 薩夫 79 上中福良  
 首藤ヤスノ 98 金山  
 宮之脇美幸 95 紫尾下  
 高木 卓朗 64 五日町  
 川内 静子 86 上狩宿

やさしいまち 伊佐 さつま

**野草 薬草の豆知識**  
 ショウガ

【出典】村上光太郎著  
 「食べる薬草事典」「薬草を食べる」

寒気を感じる時に重宝するショウガ。優れた効能があることから葛根湯など多くの漢方薬にも使われています。ショウガを食べたときに感じる香りや辛みの主成分はジンゲロール、ショウガオール、ジンゲロンです。生ショウガに多く含まれるジンゲロールは身体の表面に近いところを温めます。一方、身体の深部を温めるには、生ショウガを加熱すると増えるショウガオールとジンゲロンが効果を発揮します。

風邪予防や冷え性改善には、血管を拡張して血流を良くし、体を温めることが大事です。体温が1度上がると、消費カロリーの12%上昇し、免疫機能は30%以上上昇すると言われています。

**乾燥ショウガ**  
 生のショウガを皮のまま2ミリ程度にスライスし、30分程度蒸してから、2日程度天日で乾燥させます。ショウガ紅茶などで楽しめるほか、粉末にして鶏がらスープに振りかけると温スープもできます。

お問い合わせ先  
 株式会社やさしいまち  
 ☎0120(85)8341

**町長の動静 (平成30年12月)** ※主な会議及び行事

29日(土)	年末特別警戒巡視(椋野・紫尾・柏原分団)
28日(金)	町内各施設年末訓示・町内関係機関あいさつ回り
27日(木)	豊川イベント広場オープン式 来客対応(IGR京セラ支配人ほか、建設業協会支部建友会 耕地林業課協議)
26日(水)	議会定例会
25日(火)	課長連絡会
24日(月)	来客対応(鶴田ダム管理所長)
23日(日)	総務厚生・文教経済各常任委員会
22日(土)	総務厚生・文教経済各常任委員会
21日(金)	課長連絡会
20日(木)	あなたか選ぶ日本一おいしい米コンテスト
19日(水)	市町村職員共済組合事務局との協議(鹿児島市)
18日(火)	保健福祉課・企画財政課各課協議
17日(月)	総合戦略推進委員会
16日(日)	燃ゆる感動がこしま国体さつま町実行委員会
15日(土)	企画財政課・町民環境課・国体推進室各課協議
14日(金)	町政課題要望活動(熊本市)
13日(木)	企画財政課・町民環境課・国体推進室各課協議
12日(水)	来客対応(前教育長東修一氏受賞報告)
11日(火)	総務厚生・文教経済各常任委員会
10日(月)	地域安全運動・交通安全運動出発式(街頭キャンペーン)
9日(日)	介護予防から始まる地域づくり研修会
8日(土)	介護予防から始まる地域づくり研修会
7日(金)	議会本会議(一般質問6名)
6日(木)	指名推薦委員会結果報告受
5日(水)	12月議会定例会開会
4日(火)	一般質問協議
3日(月)	職員朝会
2日(日)	西郷菊次郎顕彰碑100周年記念例祭(交流会)
1日(土)	みやんじよ温泉竹ホタル

**豊川イベント広場 オープン式**  
 12月27日、宮之城地区の豊川イベント広場のオープン式でテープカットを行いました。

**介護予防から始まる地域づくり研修会**  
 12月8日、地域づくり研修会であいさつを行いました。(関連は8ページ)

**さつま町民大会**

記念講演  
 「チャンスは自分のなかに…」  
**愛華 みれ氏**  
 (元宝塚歌劇団 花組トップスター)

とき **2月17日(日)**  
 作品展示は2月13日(水)～24日(日)

ところ **宮之城文化センター**

13:00～ オープニング  
 13:20～ 開会行事  
 13:35～ 表彰  
 14:00～ 生涯学習発表  
 15:00～ 記念講演  
 16:30～ 閉会

歌唱王優勝 坪田俊一先生 (盈進小学校) 出演!

【お問い合わせ先】  
 社会教育課 社会教育係 (内線2532)



うえのはら ゆな  
**上之原 由銘** さん

山崎小学校6年



**みんなに頼りにされる薬剤師に**

わたしは、医療関係の仕事に就きたいと前から思っていました。病気の人を救い、人々の命を守る大切な仕事だからです。6年生になって、図書室にある職業シリーズの本を数冊読みました。その中に「薬剤師の一日」という本があり、わたしは薬剤師の仕事に興味を持ちました。大学に入り、6年間しっかり勉強し、国家試験に合格しないと薬剤師にはなれません。今から勉強をがんばり、やさしく親切でみんなに頼りにされる薬剤師になりたいです。



竹紙を使用しています  
 (竹パルプ10%配合)

**休日在宅医**

**2月**

- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 11日 クオラハビリテーション病院 ☎53-1704
- 17日 さくらクリニック ☎53-1451
- 24日 稲津病院 ☎52-3355

**3月**

- 3日 溝口整形外科 ☎52-4668
- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

**休日当番薬局**

**2月**

- 10日 青空薬局 ☎52-0101
- 11日 my薬局さつま ☎29-3100
- 17日 うさぎ薬局 ☎52-4116
- 24日 やまだ薬局 ☎52-4585

**3月**

- 3日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
- 10日 青空薬局 ☎52-0101

**わたしたちの町**

推計人口による

人口 20,967人 (-14人)  
 男 9,778人 (-16人)  
 女 11,189人 (+2人)  
 世帯数 9,419世帯  
 転入 46人 転出 38人  
 出生 6人 死亡 28人  
 (平成31年1月1日現在)  
 ( )は前月対比

※休日在宅医や薬局は、都合により変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。